

2017

鈴木健蔵 ささら展



2017

8/19(土) - 9/30(土) pm 1:00 - pm 6:00

Gallery space 05A

2017

加須市教育委員会後援

鈴木健蔵 ささら展

ささらとは

加須大越（かぞおおごえ）・三舞耕地の獅子舞

明神様（鷲神社）のささらは「三耕地の獅子舞」の名称で加須市の無形民俗文化財に指定されている。約三百年前の江戸時代に村の鎮守の鷲神社に氏子の安泰と五穀豊穣を祈願して始められた。演目は能役者、平井祐作流で十六種に及ぶ。獅子舞には数多くの流派があり、その起源も形態もその土地によって異なっている。「三耕地の獅子舞」は現在、大獅子（雄）、中獅子（雄）、雌獅子の三頭の獅子と、幟、万灯、笛、法螺貝しか登場しない。歴史の変遷の中で獅子舞の構成も省略・簡素化されて現在に至っていると考えられる。

明神様の祭礼は七月七日の厄病除と七月一五日の例祭である。この厄病除の祭りの日には三耕地の家々を一軒一軒、ささら（獅子舞）を擦って（舞って）厄病除けをしてまわるのである。山口 栄一氏『ささら』より抜粋

大越三耕地の「ささら」は、山車が出るわけでもなく市内をねり歩くわけでもない地味なお祭りである。神社において三頭が一晩中踊り神様に舞いを奉納し、又、地域一軒一軒の家々を厄病除としてささらを舞う儀式が今もなお続いている。そこに、造形と祈りである舞踊が離がたく結びついた「アートを超える現実のすばらしさ」を感じるものだ。そして、是非それらの現実を定着させたい、という思いで「ささら」を描き出した。特に若い子供たちがこういう伝統儀式を儀式としてだけではなく、深い情緒の原点として感じ、参加しながらレガシーを発展させて欲しい。そういう道を創りたいものです。



2017 Kenzo Suzuki
SASARA

鈴木健蔵 略歴

武藏野美術大学油絵科出身。1970年代よりテレビCFを中心に新聞・雑誌広告、カタログなどのCM美術を担当し、その数多数。その間に油絵個展、グループ展各2回開催。

近年<Gallery space 05A>を立ち上げ、地域に密着した主に美術展を企画準備する。

2013年 4月 大越郵便局140周年記念

「Gallery space 05A 造形展示会」とシンセサイザー（下山英二氏）による演奏会

12月 埼玉東部在住作家たちによる、現代アート展

2014年 5月 美術品展示即売会

12月 鈴木るり子展「不定形による飛ぶカタチ」

2015年 8月 島田澄也展「戦後70年の軌跡」

2016年 常設展示（絵画、彫刻、木、石、ガラス等）

2017年 3月 こども造形展 2017

8月 鈴木健蔵「ささら展」

交通案内



2017年 pm1:00～pm 6:00 入場料無料・月曜日休館

8月19日(土)17:00よりささやかなオープニングパーティを開きます。ぜひご参加ください。

8/19(土) - 9/30(土)

住 所：埼玉県加須市大越 2482

Email : sanus.05a1772@gmail.com

電 話：0480-68-5700 / 090-2458-8894 (鈴木)

ギャラリースペースゼロゴーエー

Gallery space 05A